



## 1. 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

当施設は、国の計画に基づき平成17年9月に操業を開始して以来、9回目の新年を迎えました。現在、JESCOで実施しているPCB処理事業については、当初の計画よりその進捗が遅れており、地域の皆様にはご心配をおかけしております。

日本全国のPCB廃棄物を一日でも早く処理するため、国においては、JESCO各事業所の能力を最大限活用した今後の処理促進策の検討が進められており、各地の関係者の皆様のご理解をいただけるよう取り組まれているところです。

豊田事業所としまして、安全を最優先とした操業に徹するとともに、更なる処理効率の向上策を進めることにより、一日でも早くPCB廃棄物の処理が完遂できるよう努力してまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

平成26年1月

豊田事業所長 石垣喜代志

## 2. 交通安全街頭活動を行いました

豊田市の「年末の交通安全市民運動」の一環として、昨年12月2日に開催された「全市一斉交通安全街頭活動」に参加しました。

当施設からはJESCO、運転管理会社の社員約30名がのぼりやタスキ、ハンドサインなどを持ち、ドライバーに『安全運転』『シートベルトの着用』などを呼びかけました。



## 3. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況についてのご報告

25年12月の処理台数

種 別		処理台数
コンデンサ類		361 台
トランス類	大 型	3 台
	小 型	14 台
	車 載 型	4 台
廃PCB等		38 本
保管容器		0 個

平成25年12月の処理実績は左表のとおりです。

引き続き、安全かつ確実な処理を継続してまいります。

## 4. 施設見学のご案内

25年度第3四半期の施設見学者数

	10月	11月	12月	計	4～12月計
団体数	6団体	2団体	6団体	14団体	57団体
見学者数	36名	7名	12名	55名	219名

豊田市民の皆様をはじめ、保管事業者及び行政の方々、また海外からの視察等、多くの皆様に施設見学にお越しいただき、PCB廃棄物の処理状況等について理解を深めていただいております。

施設見学をご希望の方は下記の【豊田事業HP】をご参照のうえ、0565-25-3110までお問い合わせください。



### PCB処理事業紹介シリーズ 第1回

当施設で行なっているPCB処理事業に関する基礎情報を今号からシリーズでご紹介していきます。

第1回は当施設の所在地、建物などをご紹介します。

#### ◆豊田PCB廃棄物処理施設

所在地は愛知県豊田市細谷町3-1-1。トヨタ自動車(株)元町工場のすぐ東側に立地しています。元町工場の社員駐車場だった土地をお借りして、処理施設を建設しました。

平成17年9月の操業開始以来、年末年始、5月・11月に行われる年2回の定期点検の時期を除いて24時間操業を行っています。



当施設の概要は以下の通りです。

敷地面積は約9,800平方メートル、建築面積は約4,900平方メートル、延床面積が約21,000平方メートルです。

また敷地の約20%を緑地としています。

建物は鉄骨造地上7階建、高さは約31mあります。内部はPCB処理棟と事務管理棟の2つに分かれていて、PCBは建物から一切外に出さない構造になっています。

※次号は『PCBIについて』をご紹介します。

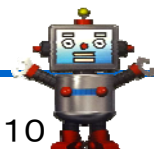


アザラシのピーちゃん

問い合わせ先

日本環境安全事業株式会社(JESCO) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>



デジ丸